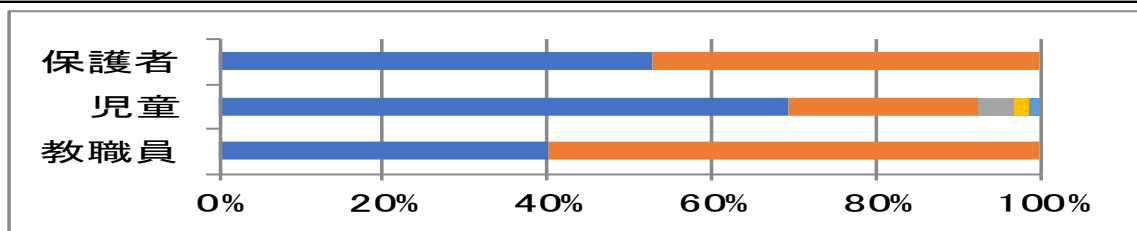




令和5年度 第58号
 令和6年3月14日
 熊本市立本荘小学校
 校長 西川 英臣

令和5年度の学校評価の結果から その4 自尊感情、自己有用感を育てることについて。

先生方は「自己有用感に裏付けられた自尊感情」を高める取組をされていると思いますか。



保護者・児童・教職員、すべてにおいて、概ね自尊感情が高まっていると感じている。ほめ日記やハートシャワー集会等の取組だけでなく、日頃よりほめる声かけを教職員が行っているからであろう。数名であるが感じられていない児童もいるため、継続的な取組が必要である。

江原中校区三校では、『自尊感情を高め未来を切り拓く力を身につけるための人権教育の推進』～認め、褒め、励まし、互いを理解し、支えあい、伸ばす～という重点目標を掲げています。小中一貫教育校として、同じ中学校に進学する子どもたちに9年間を通して育てたいという目標です。ですので、本校の学校評価では、独自の評価項目として、この「先生方は『自己有用感に裏付けられた自尊感情』を高める取組をされていると思いますか。」というアンケート項目を設定しています。具体的な取組みとしては、子どもたちが毎日書き綴っている「ほめ日記」、お互いのよいところを全校でカードに書き合い、渡し合うという、ハートシャワー集会、そのためのポスト。そして何より、全職員が、子どもたちのよいところに目を配っています。時には本人にそっと伝えたり、時には学級で紹介しながら「なぜ、よかったのか」を価値づけしながら語ったりすることによって自尊感情を高めようとしています。

保護者の方々からの評価が4と3でほぼ100%になっていることを、たいへんありがたく感じています。教職員は100%ですが、まだまだ自らの取組が十分でない自己反省をする職員もいることから、グラフのような結果となっています。しかしながら、重要なのは子どもたちの回答です。なんと6割をこえる子どもたちが「そう思う」と答えてくれました。先生方や自分たち同士で「自分は大切な存在なのだ」と思える取組をされていると感じてくれるのでしょう。しかし、少数ですが「どちらかと言えば思わない」「そう思わない」と回答した子どももいるのです。私たち教職員はこの点に課題意識を持たなければなりません。全校児童71人の子どもたちの中に、そのような思いをしている子どもがいることを念頭に置いて教育活動に取り組まないといけないと考えます。

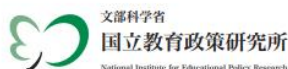
自尊感情や自己有用感を育てるには「褒める」ことが大事です。しかし、ただ一般的なことをほめるだけでは、自尊感情は高まらないでしょう。私が学級担任の時に研究授業でお褒めの言葉をいただいたことがありました。「西川先生は授業中に子どもを褒めたり、のせたりすることが上手だね。だけん子どもたちも気分がよくなって、いっぱい発表したり、積極的に活動したりするとだろね」と褒めていただきました。ありがたいお言葉でしたが、私の考えは少し違いました。私は、授業をうまく進めるために褒めているわけではなかったのです。(裏面に続きます)

私は、子どものがんばりを評価したにすぎません。つまり、子どもにとって「やった感」がある場面を取り上げて評価していたのです。「虫眼鏡」でご紹介しているリーフレットにも書いてありますが、大人にとって都合のよいことを取り上げて、褒めても子どもはそんなにうれしくはないのです。教師は、授業の見栄えのために、子どもがいっぱい手を挙げさせるために褒めるのではないのです。一生懸命に考えていた子どもが、自信はないけれど、言ってみようという気持ちになった瞬間を見逃さず、指名して「〇〇さんの意見すごいわね。よく考えているよね」と評価をすることでその子どもを育てたいと考えるから褒めるのです。ですから、子どもの気持ちは高まるのだと思います。

自尊感情、自己有用感を高めることはとても大事です。まわりの大人から、ただ単に「君はすばらしい」と褒められるだけでなく、「君はこういうことができるからすごいのだよ」とか「あなたは人の見ていないところでもこんなことができるからすばらしいね」という「子どもが自分なりのこだわりで努力したり工夫したりしたこと」を取り上げて認め、褒め、価値づけていくことが大事なのだと思います。次号で学校評価の特集は最後です。(校長)

校長先生の虫眼鏡 「自尊感情と自己有用感について」

このリーフレットは、国立教育政策研究所が平成27年に初版を発行したものです。生徒指導という言葉を知ると、「こわかったなあ」「服装検査、持ち物検査」「生徒指導の先生」というように年代によっては、「厳しさ」の象徴のようにとらえられがちです。しかし、今の学校教育においては、子どもの心に寄り添う生徒指導が主流です。その生徒指導の在り方を示すリーフレットとして出版されています。ぜひ、QRコードで読み取ってみてください。中学生や高校生、いや大学生のご家族がいるご家庭で役に立つのではないかと思います。私も何度も読み返しています。



※最新版を、<http://www.nier.go.jp/shido/leaf/leaf18.pdf> から、直接にダウンロードできます。



[leaf18.pdf \(nier.go.jp\)](http://www.nier.go.jp/leaf18.pdf)

生徒指導リーフ

Leaf over the theory and practice on Seitoshidou!

「自尊感情」？
それとも、
「自己有用感」？

Leaf.18